

# 事前評価チェックシート

計画の名称： 青森県の下水道における防災・安全対策の実現

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 上位計画との整合性	○
I. 目標の妥当性 目標の趣旨は「効率的な下水道施設の管理運営と継続的な水質保全の確保と安全・安心・快適な暮らしの実現」となっており、上位計画と整合している。	○
I. 目標の妥当性 地域課題への対応（地域の課題と整備計画の目標の整合性）	○
I. 目標の妥当性 目標の趣旨は「効率的な下水道施設の管理運営と継続的な水質保全の確保と安全・安心・快適な暮らしの実現」となっており、地域の課題と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標は、効率的な下水道施設の管理運営と継続的な水質保全の確保と安全・安心・快適な暮らしの実現のために必要な改築工事実施率となっており、目標と整合している。	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性	○
II. 計画の効果・効率性 定量的指標は改築工事実施率としており、明瞭な指標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と事業内容の整合性	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、効率的な下水道施設の管理運営と継続的な水質保全の確保と安全・安心・快適な暮らしの実現のために必要な改築工事及び関係する業務委託となっており、目標と整合している。	○
III. 計画の実現可能性 円滑な事業執行の環境（事業熟度、住民等の合意形成などを踏まえた事業実施の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 関係機関による協議会を設置するなど、関係機関の理解・協力を得ながら事業を執行している。	○
III. 計画の実現可能性 地元の機運（住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性）	○
III. 計画の実現可能性 下水施設は供用開始から30年近く経過して老朽化が進んでいる設備が多数あることから、地域住民の安全・安心・快適な暮らしを実現するためには、設備の改築対策による効率的な下水道施設の管理運営と継続的な水質保全の確保が必要不可欠である。	○